

- 1 日時 2 対象学級・児童生徒数
- 3 場所 4 題材
- 5 題材設定の理由 (この題材で取り組む
“社会性”について明記)
- 6 題材の目標 7 指導計画
- 8 本時の目標 <以上は省略>




<指導事例>

特別活動学習指導案

京都府立舞鶴支援学校
 指導者名 ア (T1)
 指導者名 イ (T2)
 ウ (T3)
 エ (T4)

本時に重点をおく
 活動に囲い枠をし、
 課題分析を行う。
 (記録シート参照)

9 展開

時間	学習内容		指導上の留意点				ツール・準備物
	主たる活動	社会性に関する活動	T1	T2	T3	T4	
		① ~⑤の活動は省略して掲載					応援グッズ
	ボウリングをする。 (1)	⑥ 各自の係活動ができる。役割 ⑦ 合図を聞いてボールを転がす。 ⑧ 倒れたピンの本数を一緒に数えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 転がす順番を発表する。 手渡しで「どうぞ」と言って渡せるように支援をする。 ボールを転がす時に合図をする。 得点係に、倒れたピンの数をホワイトボードに掲示する支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 応援ができるように支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ピン係に、倒れたピンを数えながらかごに入れられるよう支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ボール係に、転がってきたボールを拾い、渡すタイミングを知らせる支援をする 	 
	役割を知る。(2)	⑨ 名前呼ばれたら返事をする。	<ul style="list-style-type: none"> ボウリングの役割発表をする。 得点・B ピン並べ・E ボール渡し・C 	<ul style="list-style-type: none"> T1に注目し、名前を呼ばれたら返事ができるように支援をする。 			
	ボウリングをする。 (2)	⑥ 各自の係活動ができる。役割 ⑩ 合図を聞いてボールを転がす。 ⑪ 倒れたピンの本数を一緒に数えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 転がす順番を発表する 手渡しで「どうぞ」と言って渡せるように支援をする。 ボールを転がす時に合図をする。 得点係に、倒れたピンの数をホワイトボードに掲示する支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 応援ができるように支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ピン係に、倒れたピンを数えながらかごに入れられるよう支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ボール係に、ころがってきたボールを拾い、渡すタイミングを知らせる支援をする。 	台詞カード 

ボールを渡す		6 / 17	6 / 22	6 / 29	7 / 1	7 / 5	/
① ボールを拾う	① ボールを拾う	① ボールを拾う。② ボールを拾う。		「ボールの所まで行く」ことは課題が高いと考え、7/1 から変更した。	△	△	
③ ボールをかごに入れる					△	△	
③ 相手のところまで行く		△	△	○	○	○	
④ 手渡しができる		△	○	○	○	○	
⑤ 「どうぞ」と言って渡す		△「ありがとうという」	△	△	△	△	
指導の記録 ・どのように指導・支援を変えたか。 ・○をつけ、活動の番号を記入。 (複数可)	6/22	●指導・支援方法【言葉がけ、評価、テンポ、指示、教材提示のタイミング、その他()】 ●教師の役割分担 ● ツール ● ⑤台詞カードを使用 ●環境 ●その他()					
	6/29	●指導・支援方法【言葉がけ、評価、テンポ、 指示 、 ③名前を呼んで明確に指示 。教材提示のタイミング、その他()】 ●教師の役割分担 ●ツール ●環境 ●その他()					
	7/1	●指導・支援方法【言葉がけ、評価、テンポ、指示、教材提示のタイミング、その他()】 ●教師の役割分担 ●ツール ●環境 ● その他 (①②課題分析の項目変更)					
	7/5	●指導・支援方法【言葉がけ、評価、テンポ、指示、教材提示のタイミング、その他()】 ●教師の役割分担 ● ツール ● ②ボールが跳ねないようにした ●環境 ●その他()					

※赤字を、授業者が記入し、授業改善の経過を示した。

基準

	○ (2)	△ (1)	× (0)
① ボールを拾う	自分で拾う	ボールを示したら拾う	拾わない
② ボールをかごに入れる	自分で入れる	支援あり(言葉、指さし)	入れない
③ 相手のところまで行く	一人で行く	支援あり(言葉、身体的)	歩かない
④ 手渡しができる	手に直接渡す	ボールを相手に向かって投げる	ボールを渡さない
⑤ 「どうぞ」と言って渡す	「どうぞ」と言って渡す	支援あり(台詞カード)	何も言わない

授業シート <例> (組)

参観者記入

<<参観の観点>> ●指導方法【言葉がけ、評価、テンポ、指示、教材提示のタイミング等】●教師の役割分担 ●ツール ●環境
 ●授業者による児童生徒の評価（記録シート参照）

C		気付き・改善点等
C児	① ボールを拾う ② ボールをかごへ入れる ③ 相手のところまで行く ④ 手渡しができる ⑤ 「どうぞ」と言って渡す	

D		気付き・改善点等
D児	① ボールを拾う ② ボールをかごに入れる ③ 相手のところまで行く ④ 手渡しができる ⑤ 「どうぞ」と言って渡す	

<<その他（全体を通して）>>